

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2025SE72-2
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	総合演習(Ⅱ)
担 当 者	松本 朋子、青野 良、榎本 奈津美
区 分	選択
授 業 形 式	演習
開 講 年 次	2年次(後期)
授業時間(単位)	30時間(1単位)

教科書(発行所)	ワークブック(公益財団法人理容師美容師研修センター) 国家試験対策テキスト(埼玉県理容美容専門学校)
----------	---

授業の概要	2年間学んできた理容に関する多岐に渡る技術や知識の連動性を、国家試験問題を解きながら総論として理解を深め、理容師としての職業観を身に付ける。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末に考査試験を実施するものとする。	
	時間	50分間
	内容	各教科書の内容を中心に、教材プリントなどより出題する。
	合否	100点満点中60点をもって合格とする
評価方法	授業時間の履修と期末考査の合格を持って単位修得とする。 成績表は、「単位履修規定」の定めによる。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	松本 朋子	<input type="radio"/>	青野 良	<input type="radio"/>	榎本 奈津美	<input type="radio"/>
実 務 経 験	理容所における理容師経験					
実務経験の活かし方	上記経験をもとに再現度の高い理容技術と普遍的な理論指導を行う。					

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合演習(Ⅱ)	担 当	松本 朋子、青野 良、榎本 奈津美
-----	---------	-----	-------------------

(2年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
1	理容総論と職業観（理容免許取得の必要性） ①	
2	理容総論と職業観（理容免許取得の必要性） ②	
3	理容総論と職業観（理容免許取得の必要性） ③	
4	衛生管理、保健、化粧品化学、文化論、運営管理、理容技術理論と国家試験課題の総合的理解 ①	
5	衛生管理、保健、化粧品化学、文化論、運営管理、理容技術理論と国家試験課題の総合的理解 ②	
6	衛生管理、保健、化粧品化学、文化論、運営管理、理容技術理論と国家試験課題の総合的理解 ③	
7	衛生管理、保健、化粧品化学、文化論、運営管理、理容技術理論と国家試験課題の総合的理解 ④	
8	衛生管理、保健、化粧品化学、文化論、運営管理、理容技術理論と国家試験課題の総合的理解 ⑤	
9	国家試験課題からみた学科科目と理容実習の連動と理容総論 ①	
10	国家試験課題からみた学科科目と理容実習の連動と理容総論 ②	
11	国家試験課題からみた学科科目と理容実習の連動と理容総論 ③	
12	国家試験課題からみた学科科目と理容実習の連動と理容総論 ④	
13	国家試験課題からみた学科科目と理容実習の連動と理容総論 ⑤	
14	期末考査実施	
15	期末考査の解説及び総論	